

令和元年 5 月 20 日

市政記者クラブ 様

東 山 総 合 公 園

担当 動物園 白木・内藤

TEL 7 8 2 - 2 1 1 4

(本日 21 時 30 分まで職員が待機しています)

平成 23 年に長寿表彰したミシシッピーワニが死亡しました

本日（5 月 20 日）17 時ごろ東山動植物園自然動物館で飼育展示していたミシシッピーワニが死亡しましたのでお知らせします。

記

1 死亡個体

- ・種 名：ミシシッピーワニ（ワニ目 アリゲーター科）
- ・性 別：オス（愛称 ミッピー）
- ・来園年月日：1965 年 7 月 11 日
- ・年 齢：54 歳以上
- ・大きさ：体重 88 kg、全長 320 cm（死亡時）
- ・エピソード：1965 年に東山動植物園に来園しました。平成 23 年には長寿表彰（当時 46 歳以上）されました。毎週日曜日のエサの時間には多くの来園者にエサを食べる姿をご覧いただき、人気がありました。

2 死亡原因

老衰

3 その他

令和元年 5 月 22 日（水）から 6 月 2 日（日）まで自然動物館内観覧通路に献花台を設置します。

【参 考】

◆ミシシッピーワニについて

アメリカ合衆国のフロリダ州やルイジアナ州など、アメリカ南東部の河川や湖、沼、湿地など淡水域に生息する。主に魚、カメ、鳥類、小型哺乳動物を食べる。陸上での動きは遅いが、非常に泳ぎがうまく、水中での生活に適している。開発による生息地の破壊や水質汚染により生息数が減少したが、保護により回復している。

日本では2019年1月現在、9園館で19頭が飼育されている（今回死亡した個体を含む）。

■ 東山動植物園のミシシッピーワニ飼育頭数

3頭（オス1頭、メス1頭、不明1頭）となりました。

【死亡したミシシッピーワニ】

